

野田市春風館道場指定管理者候補者選定委員会 (フォローアップ) 会議録概要

開催日時 平成29年2月15日(木) 午後2時35分から午後3時まで
開催場所 市役所 5階 512会議室
出席委員 副市長(委員長)、総務部長(副委員長)、企画財政部長、行政管理課長、
管財課長、生涯学習部長、社会体育課長
欠席委員 無し
事務局 社会体育課、行政管理課

1 開会

＜委員長より開会の言葉＞

2 議事

平成28年度(4月～12月)野田市春風館道場業務報告書及び野田市春風館道場業務計画書の審査について

＜事務局より平成28年度(4月～12月)野田市春風館道場業務報告書及び平成29年度野田市春風館道場業務計画書について説明＞

＜審議の概要＞

○業務報告書1ページの②施設の利用促進で、剣道場、柔道場及び弓道場でそれぞれ利用率はどの位か。剣道教室等のイベント開催日を除く開館日数に対する割合を教えて欲しい。

→剣道場は、開館日数272日に対して利用日数は253日で、利用率93.0%、
柔道場は、開館日数272日に対して利用日数は243日で、利用率89.3%、
弓道場は、開館日数272日に対して利用日数は258日で、利用率94.9%
となっている。

○一番利用頻度の高い団体を教えて欲しい。

→剣道場は、剣道連盟が利用日数253日のうち151日を利用し、利用率59.7%。柔道場は、円武館(合気術)が利用日数243日のうち69日を利用し、利用率89.3%。弓道場は、弓道連盟が利用日数258日のうち160日を利用し、利用率94.9%となっている。

○年間利用調整会議において、利用希望日が重なる場合はどのように調整しているのか。

→公平な利用の観点から、当初より調整方法はくじ引きとしている。

○業務報告書5ページの④人材育成の取組状況に、館長から定期的に管理人に対す

る接遇研修を行ったとある。研修内容とその後の効果を教えて欲しい。

→館長と5人の管理人が毎月第1木曜日に一同に会して定期会議を行っており、その折に館長よりその間にあった具体的な接遇対応について、全ての管理人に周知徹底を図ることを目的に訓示的な研修を行っている。全ての管理人が武道を嗜み、日頃より礼を重んじており、接遇に関して特に問題や気になることは起こっていない。

○業務報告書7ページの事故、要望及び苦情対応状況について、地震対応以外に利用者から要望や苦情はなかったということか。

→月例報告のほか、改めて指定管理者に確認したが、特になかったと聞いている。

○業務報告書1ページの③サービス向上のための取組の中で年間予約の方法を一部変更とあるがその内容を具体的に教えて欲しい。

→年間利用調整会議では、新規の利用者のために全面予約を不可とし、一者一面の予約とした。

○業務報告書2ページの①個人情報保護への取組について、個人情報を持出す場合のマニュアルは作成しているか。また、持出し時の盗難等の防止策はあるのか。

→「個人情報保護方針及び個人情報保護マニュアル」を平成21年10月に作成している。

なお、外部持出し時の盗難等の防止策については、マニュアル第17条(個人情報の外部持ち出し)で個人情報保護管理者(理事長)の許可なく、個人情報を外部へ持ち出すことを禁じておりますが、これまで実際持ち出した事実はないことから、外部持出しを想定したマニュアル第17条を、外部持ち出しは認めないとする事で指定管理者と協議したい。

○業務計画書2ページの④キャリアデザイン事業への取組で、武道というキャリアデザインの視点からとはどういうことか。

→日本武道協議会が制定している武道の定義の一節に、「心・技・体を一体として鍛え、人格を磨き、道徳心を高め、礼節を尊重する態度を養う、人間形成の道である」とある。これを習得した指導者から学び、ひとり立ちするまで武道を通して自らを見つめ直し、歩むべき道を段階を踏んで成長するという視点である。

<審議の結果>

平成28年度(4月～12月)野田市春風館道場業務報告書及び平成29年度業務計画書について承認

3 閉会